

特集

議会に行ってみました!!

～尚絅大学の学生による議会傍聴レポート～

4

大ピンチ?!
まさか、レポート休載ですか?!

12月に開催された今回の議会はすべて平日。大学での講義があるため、今回担当の誰も傍聴できないといふ事態に。困りてしまい、顧問の北口先生から一言。

「議会の内容はネットで見られるよ。」「それだあああー」

そんなわけで、今回もネットからの議会見注目しておきます。



ネットを使って
議会録を見よう!



議会録は、大津町の公式ホームページ (<http://www.town.ozu.kumamoto.jp/index.html>) のホームかい「おおづくじ」、「議会」「議会録」の順で項目を選んでみると閲覧できます。平成二十年からの議会録も載せており、9月の議会録からは目次もついて読みやすくなりました！でも「文字数もページ数も多い！」もっと簡単なもののが読みたい」と思ったのは私たちだけではないはず。そこで議会などよりの出番です。ホットな議題をライトに提供！弔事だけではなくインターネットからも見られるので、パソコンやスマートフォンでさっくりお手軽に地域の話題に触れられます。

18歳からの選挙権はやはり必要なことだと感じます。未成年ということもあります、反対の意見を耳にすることもありますが、高齢化が進む中、私たち若者も社会を担っていくべきだと思うからです。

注目!
気になった議題は？

大学生の身として、18歳からの選挙権の議題は無視できない内容です。

議会でも紹介された高校での模擬投票や、子供向けの啓発活動のイベントは確かに若い世代に親しみやすさを感じてもらえたねと

思います。

若い年齢層はどう政治に触れる機会が少ないの



仕方がないことでも、それをただ「無関心な若者」として区別されてしまう感覚を抱いてしまいます。これから今の政治に触れる「初心者」と思ってわくべきと、若い世代も有権者の新しい仲間として政治に関心を持ちやすくなることを思っています。

今回記事を作りに加わった星子さんも「このような感想を述べるよう」、まだ知らないことが課題のようですね。地域の問題、社会情勢、どの議員さんが何をしようとしているのか、どうで知る」とかで、私たちがほんの一端しか知らないことが多いに感付かれることもあるはず。

投票率アップをはかるためには、まずは今の社会の現状を知り、少しでも投票しようという気持ちを持たせることが第一だと考えます。すぐにできることではありませんが、不可能なことではないので自分たちも同じ若者としてしっかりと考えていきたいと改めて感じました。

一年 星子成美

今回記事を担当しましたのは、尚絅大学サービスラーニング部の川田・古莊・諫山・星子でした！

次回、尚絅大学で学内調査～「議会についての思い～」お楽しみ!!

